

北海道函館五稜郭支援学校

学校だより

発行者

北海道函館五稜郭支援学校

Tel 0138-53-9395

校長 田 近 憲 二

令和2年度 第1号

令和2年4月17日（金）

最後の年、閉校年度となりました

校長 田 近 憲 二

4月8日に予定通り、着任式・始業式を終え、今年度が始まりました。

今年度の始まりに際し、北海道は予定通り学校再開ができましたが、新型コロナウイルスの感染予防も含めた社会情勢は、以前に増して厳しい状況となり、次週4月20日からゴールデンウィーク明けの5月6日まで臨時休業となってしまいました。来週から、再度、家庭学習期間となりますが、日常生活におきまして、マスク、手洗い等の励行、早寝・早起き・朝ご飯等規則正しい生活を送っていただき、外出自粛と併せ、自分も罹患しない、人にもうつさないという意識で、家庭での生活を送っていただきたいと思います。ご協力をお願いいたします。

さて、今年度の本校は、最終学年の3年生だけが在籍するという学校となりました。生徒にとっては、上級生も下級生もいないという、ある意味特殊な状況の中で、卒後の進路を見据えた教育活動を実践・展開していくこととなります。

始業式の際、今年度の始まりにあたって、生徒には、これから1年間は卒業後の自分を見据え「けじめ」のある学校生活にしてほしいということを話しました。この意味は、これから1年間、生徒達は限られた人間関係（同学年の生徒と教職員）の中で学校生活を送っていくことになり、その状況では、ややもすると学校生活全般においてメリハリのない生活にもなりがちになってしまい、それは卒業後社会に出て行くことを考えた時、コミュニケーションや接遇等も含めた対人面や社会性の面での課題となり得ると考えたからです。まして、本校は、残念ではありますが、卒業した翌月の4月には閉校している学校です。そういった面でも、けじめのある学校生活の中で、それぞれの生徒が必要な力を日々の学校生活の中で学びながらそれぞれに必要な力を身に付け、卒業後の力としていってほしいと考えたからでもあります。

さて、新年度が始まりました。本校は、昨年度から新入生がいなく、入学式もない始まりですので、学校としては、少々寂しい気もしますが、閉校までのあと1年間、今年度も小集団ならではのメリットを生かし、個々に応じた一人一人への指導に心がけていきたいと想っています。

保護者の皆様におかれましては、昨年度同様、本校教育へこれまでと変わらぬご理解とご協力を今年度も継続していただきますよう、お願い申し上げます。

【お知らせ】閉校記念事業について

既にお知らせしておりますとおり、本校は令和3年（2021年）3月末をもって閉校になります。昭和54年（1979年）に、函館五稜郭病院へ入院する小・中学生のための教育の場として「北海道五稜郭養護学校」が開校されて以来42年、これまでの幾多の変遷の中で御尽力いただいた先達の功績に思いを馳せ、多くの方々の今日に至るまでの本校への長年にわたる御支援に感謝の意を表すとともに、その歴史を後生に遺すため、「北海道函館五稜郭支援学校閉校記念事業協賛会」を設立するとともに、記念事業の準備、推進を行います。

記念事業の具体的な内容は、次のとおりです。



【本校と五稜郭病院間の渡り廊下に】

○ 記念事業

- ・ 閉校を知らせる看板の設置
- ・ 閉校記念誌の作成・発行
- ・ メモリアルルーム（北海道函館高等支援学校内）の設置
- ・ 記念行事の実施

○ 記念行事

- ・ 7月18日（土） 第1回学校見学会
- ・ 7月22日（水） 閉校記念スポーツフェスティバル
- ・ 11月7日（土） 閉校記念交流祭・閉校記念式典・感謝の集い
- ・ 12月16日（水） 第2回学校見学会



【校舎南側 道路沿いに】

学校だよりを御覧いただいております皆様にも様々な形でののお力添えをいただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。（文責・教頭）

新年度の職員紹介



校 長		田 近 憲 二		教 頭		青 木 淳	
HR	3年A組				3年B組		
担任	友善 史				伊藤 美香		
副担任	種田 寿代				山崎 直子		
所属	鳴海 潤一、厚谷 摩紀、辰野 忠輝、鈴木 秀人、松葉 まどか						
	原子 久志、堀内 寛貴、松村 瑞枝						
事務長：石川 純一 事務主任：後藤 信一 専門主任主事：吉田 欣生							

生徒数

HR	3年A組	3年B組	計
人数	5	7	12

新赴任者紹介

原子久志（はらこ ひさし）実習助手

- ① 前任校：大野農業高校 35年→桧山北高校 3年→函館高等支援 1年
- ② 出身地：亀田郡七飯町大沼町
- ③ 趣味：スポーツ好き、見ること
- ④ 生徒と共に頑張りたいと思います
よろしくお願いします。



新3学年

今年度は男子6名、女子6名の計12名でスタートしました。初日の集会では、昨年度と同様、行事の確認や先生たちの紹介、生徒心得などの話の他、進路担当の教員が、「卒業後働くために身につけること」というテーマで講話を行いました。続けて働くためには社会性と自己管理能力が必要であることから、社会性のうち、挨拶、ルールとマナー、報告・連絡・相談をがんばっていこうと呼びかけました。今年度は、後輩がいないという特別な1年間になるので、手本を見せるという機会はなく、自分達でお互いに高め合っていくことが求められています。生徒の皆さんも、そのように感じているのか、とても真剣に話を聞いていました。その後、流通・サービスの授業では、校内の清掃を中心に行いました。休業期間の汚れをしっかりと落とすべく、友達と協力していねいに取り組んでいました。



3年生なので、全てにおいて高いことが求められます。また、函館五稜郭支援学校最後の卒業生でもあり、11月には閉校記念式典および交流祭が予定されています。自分の目標をしっかりともち、そこに向かって努力して行ってほしいと思います。学年団としても生徒の皆さんが大きく成長していくことを期待して指導を行っていきます。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞ宜しくお願い致します。（文責：山崎）





前期の主な行事予定



4月



8日（水）前期始業式
新年度オリエンテーション
＊各種健診等
29日（水）昭和の日

7月



6日（月）進路懇談（～17日）
10日（金）漢字能力検定
13日（月）到達度テスト
14日（火）ALT 来校
18日（土）第1回学校見学会
20日（月）振替休業日
21日（火）演劇鑑賞会
22日（水）スポーツフェスティバル
夏季休業前集会
23日（木）海の日
24日（金）スポーツの日

7/23（木）～8/18（火）
夏季休業日

5月



3日（日）憲法記念日
4日（月）みどりの日
5日（火）こどもの日
6日（水）振替休日
7日（木）個別懇談（～14日）
12日（火）交通安全教室
~~15日（金）遠足~~ ←【中止しました】
22日（金）開校記念日（休業日）
25日（月）職場実習Ⅰ期事前訪問
29日（金）生徒総会
(～6月5日)

8月



10日（月）山の日
12日（水）
～16日（日）学校閉庁日
19日（水）夏季休業後集会
24日（月）職場実習Ⅱ期事前訪問
(～9月4日)

6月



1日（月）全校朝会
9日（火）3年Ⅰ期職場実習（～26日）
21日（日）五桜会総会

9月



4日（金）避難訓練（仮）
8日（火）職場実習Ⅱ期（～10月2日）
21日（月）敬老の日
22日（火）秋分の日

前期終了は10月2日（金）です

生徒のみなさんへの緊急メッセージ

生徒のみなさんとみなさんの大切な人の健康を守るために

新型コロナウイルスに

「うつらない！うつさない！」

感染拡大を防止するために…

若年層(10代後半から30代)が、気付かぬうちに感染を拡大させている可能性があります。
(政府の専門家会議より)



○風通しが悪く、人が大勢集まる場所
○不特定多数の人が接触するおそれが高い場所
などへの出入りは控えましょう。

短期感染防止！

手洗いうがい

ウイルスが体に入らないために、こまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗い、うがいをしましょう。

飛沫感染防止！

咳エチケット

ほかの人にウイルスをうつさないために、マスクやハンカチなどで口をおおきましょう。

新型コロナウイルスを防ぐには

～集団感染のリスクはないか？大切な人を守ることができるか？～

- ☐ 体調不良(特に風邪きみ)のときは、自宅でしっかり休養をとる。
- ☐ 風通しが悪く、人が大勢集まる場所には行かない。
- ☐ 定期的に部屋の換気をする。
- ☐ こまめに手洗いやアルコール消毒をする。

コロナウイルス感染症の流行状況に伴う政府及び北海道庁の要請などにより、予定の変更があるかもしれません。あらかじめご了承願います

北海道函館五稜郭支援学校



〒040-0001 北海道函館市五稜郭町39-13

TEL 0138-53-9395 FAX 0138-53-9397

goryoukakushien-z0@hokkaido-c.ed.jp

http://www.goryoukakushien.hokkaido-c.ed.jp/